



日本初の
こくりにっしぜんしほくぶつかん
国立自然史博物館を
沖縄に!

豊かな自然を未来に継承し、自然と人類の関係を見直し、
世界の発展に寄与する拠点

豊かな自然を未来に継承し、
自然と人類の関係を見直し、
世界の発展に寄与する拠点

日本初の

沖縄に!

国立自然史博物館を

国立自然史博物館構想 企画展 [久米島展]

●なぜ、国立自然史博物館が必要なの？

「なんだか地球の様子がおかしいぞ…!？」

日本学術会議(日本の科学者の代表機関)の研究者は以前から、国立の自然史博物館が必要だと議論していました。

今こそ、“自然とはどんなものか”学び、自然を“研究”・“保存”し、私たち人類と自然との関係を見直す必要があります。

しかし研究者の声だけでは、設立にたどり着けません。私たち一人一人が、地球の未来を考え、必要性を訴えていくことが国立沖縄自然史博物館の設立に繋がります。



■ ロールスクリーンパネル、オブジェの展示など



※画像はイメージです。作成中につき実際とは異なります。



特別 展示

■ 金と銅が採掘された久米島



久米島は中央部の宇江城岳や南部のアーラ岳を中心に火山岩類が分布しており、火山活動の時代が少なくとも3度あったことがわかっています。アーラ岳周辺には火山活動にともなう金や銅が含まれる金属鉱床が確認されています。久米島は、沖縄県内では珍しく金と銅が採れる島として、戦前戦後の数年間、銭田、儀間で金の採掘が、島尻で銅の採掘が行われた時期がありました。久米島展では、当時の金の採掘に関連する資料を展示します。

[期間] 令和6年 1月26日(金)~2月18日(日) 9:00~17:00

※ オープニングセレモニー 1月26日(金) 10:00~

[会場] 久米島博物館 特別展示室

入館料
無料

ただし、常設展示室は有料になります。

- 主催 沖縄県
- 共催 一般社団法人国立沖縄自然史博物館設立準備委員会/久米島町/久米島博物館
- 後援 FM久米島株式会社
- お問合せ先 国立自然史博物館誘致推進事業OSO共同企業体
(株式会社沖縄環境地域コンサルタント 担当:宮城・山内 TEL.098-871-1135)

沖縄県



一般社団法人
国立沖縄自然史博物館
設立準備委員会

